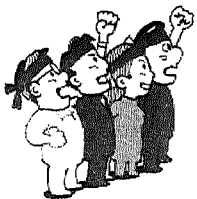


H30組織改廃 上位級への切り上げ数減少

空ポストから組織廃止へ移行する

H30年度 官職の切上げ

| | 廃止 | 設置 | 増減 |
|--------|----|----|-----|
| 係長級 | 16 | 5 | -11 |
| 事務所補佐級 | 8 | 2 | -6 |
| 事務所課長級 | 2 | 12 | 10 |
| 局補佐級 | 3 | 2 | -1 |



空ポストが組織廃止へ

中部地整は二二日、平成三〇年度の組織改正内示結果を公表しました。昨年までのスクラップアンドビルドに加え、東海建設支部の『空ポストは組織廃止につながる』との指摘通り、八つの空ポストが廃止の憂き目に遭い、業務執行への悪影響が懸念されます。

中部地整(建設分)の組織改正は、設置二一、廃止二九と八組織の減となっております。空ポストを多く抱える地整の現状が組織設置や今後の級別定数改正にも悪影響を与える可能性が高まりつつあります。

来年度の組織改正は、沼津の工務第二課が廃止、新丸山ダムに工務第二課が設置されます。また、地域道路課の補佐と係長が廃止、道路計画課の課長補佐と係長が設置されます。廃止される組織の業務執行が他の組織に振り分けられ悪影響となるのではないかと懸念されます。

設置される組織は、前述以外では、本局の二係長しかなく、残りは全てスタッフポストとなっております。中部地整全体で新規事業が認められない厳しい現状となっております。

業務内容と職種を 職場に明らかにせよ

今回の内示発表でも例年通り新設ポストの業務内容と職種が不明となっております。

県協別独自署名へのご協力を

各県協では、四月期人事発令に向けた県協別独自署名を取り組んでいます。

中部地整の事務所・出張所の配置は、周辺市や山間部にも多く存在し、一度災害発生となれば一早く職場に赴き、初動体制の確立が極めて重要なことは、論を待たない実態となっています。

こうした状況で、各県協毎に職場実態と職員の生活拠点との関係を精査し、WLBの確立のためにも積極的な要求組織とその実現

のための取り組みの一環として毎年、県協別独自署名を取り組んでいます。各県協で右記の予定で地整当局へ提出します。各職場での積極的な取り組みと職員の皆様のご協力をお願いします。

県協別独自署名の提出

| 日程 | 時間 | | 県協 |
|-----|-------|-------|----|
| | 集合 | 提出 | |
| 18日 | 10:30 | 11:00 | 県協 |
| | 13:00 | 13:30 | 岐阜 |
| | 15:00 | 15:30 | 長野 |
| 19日 | 10:30 | 11:00 | 愛知 |
| | 13:00 | 13:30 | 電通 |
| | 15:00 | 15:30 | 三重 |

技術支援やテック 防災での組織を

近年の中部地整の業務で、これでは、専門職種(電通・機械・営繕等)の職員は身上書の書き直しを含め、四月期人事要求の修正のしようがありません。これまでの地整当局との折衝では、『面談時に職種も分かるようにする』旨の回答を得ていますが、元々新たにできる組織の職種が分からないのでは、対応できません。

近年の中部地整の業務で

は、社会資本の長寿命化や防災・減災面での基礎的自治体への技術支援やテックホース等への対応が新たな行政需要としてあげることが出来ませんが、こうした面での組織設置が行われておらず、国土交通省が新規事業としての組織設置を要求しているのか?疑問がわきます。

しかも、国土交通省では本省では増員されているものの地整や事務所・出張所での定員査定は厳しく行われ、必要な職員数を確保することができているのか、その面でも懸念が広がります。

「スキル」&「ポスト」は変わらず

ラインポストからスタッフポストへ

**上位級定数確保し
処遇改善に努力を**

組織改正で事務所課長級以上の官職で九組織が新たに設置されます。

しかも、スタッフポストである建設専門官、事業対策官は一一組織と多くを占めており、それまで経験した業務を引き続き継続しながら、キャリアパスすれば、上位官職への昇任を希望する職員も増えることが想定でき、上位級定数を確保することができれば、処遇改善につなげることもできます。

地整当局として、処遇の底上げをするための努力姿勢を示す一助となります。

**業務改善には
必要な組織を**

地整当局は、「働き方改革」を進めるための方策を職場で具体化しています。が、職場・職員の実態から言えば、最大の「働き方改革」は必要な職員の確保と業務執行体制の確立であることは明白であり、地整当局の責任で如何に取り組むのか？あるいは努力してきただのか？組織改正の内容と合わせて職場に明らかにすることが必要です。

平成30年度 組織改正概要一覧表

| | 廃止 | | | | | 設置 | | | | | |
|-------|---------|-------|-------|-------|-------|----------|-----|-------|-------|----|--|
| | 名称 | 職種 | 事務所：部 | 所属 | 官職 | 名称 | 職種 | 事務所：部 | 所属 | 官職 | |
| 本局 | 専門員 | 事務 | 総務部 | 人事課 | 係長 | 審査第三係長 | 事務 | 総務部 | 会計課 | 係長 | |
| | 専門員 | 事務 | 総務部 | 総務課 | 係長 | | | | | | |
| | 建設専門官 | 技術 | 企画部 | | 補佐 | | | | | | |
| | 専門員 | 技術 | 企画部 | 技術管理課 | 係長 | | | | | | |
| | 専門員 | 事務 | 河川部 | 水政課 | 係長 | | | | | | |
| | 専門員 | 技術 | 河川部 | 河川工事課 | 係長 | | | | | | |
| | 専門員 | 事務 | 道路部 | 路政課 | 係長 | | | | | | |
| | 課長補佐 | 技術 | 道路部 | 地域道路課 | 補佐 | 課長補佐 | 技術 | 道路部 | 道路計画課 | 補佐 | |
| | 調査係 | 技術 | 道路部 | 地域道路課 | 係長 | 調査第二係 | 技術 | 道路部 | 道路計画課 | 係長 | |
| | 用地官 | 事務 | 用地部 | | 補佐 | 建設専門官 | 事務 | 用地部 | | 補佐 | |
| | 地籍整備第二係 | 事務 | 用地部 | 用地企画課 | 係長 | 住宅宿泊管理業係 | 事務 | 建政部 | 建設産業課 | 係長 | |
| | 河川 | 工務第二課 | 技術 | 沼津 | | 課長 | | | | | |
| | | 工務係 | 技術 | 沼津 | 工務第二課 | 係長 | | | | | |
| 設計係 | | 技術 | 沼津 | 工務第二課 | 係長 | | | | | | |
| 専門官 | | 事務 | 浜松 | 総務課 | 補佐 | 建設専門官 | 事務 | 浜松 | | 課長 | |
| 専門調査員 | | 技術 | 浜松 | 計画課 | 係長 | | | | | | |
| | | | | | | 工務第二課 | 技術 | 新丸山 | | 課長 | |
| | | | | | | 工務係 | 技術 | 新丸山 | 工務第二課 | 係長 | |
| 機電係 | | 技術 | 新丸山 | 工務課 | 係長 | 機電係 | 技術 | 新丸山 | 工務第二課 | 係長 | |
| 建設監督官 | | 技術 | 天竜上 | | 補佐 | 建設監督官 | 技術 | 設楽 | | 補佐 | |
| 管理第二係 | | 技術 | 天竜上 | 管理課 | 係長 | 建設専門官 | 技術 | 天竜上 | | 課長 | |
| 道路 | 用地官 | 事務 | 沼津 | | 補佐 | 建設専門官 | 事務 | 沼津 | | 課長 | |
| | 建設監督官 | 技術 | 沼津 | | 補佐 | 建設専門官 | 技術 | 沼津 | | 課長 | |
| | 用地官 | 事務 | 静岡 | | 補佐 | 建設専門官 | 事務 | 静岡 | | 課長 | |
| | 建設監督官 | 技術 | 浜松 | | 補佐 | 建設専門官 | 技術 | 浜松 | | 課長 | |
| | 建設監督官 | 技術 | 名国 | | 補佐 | 建設専門官 | 技術 | 名国 | | 課長 | |
| | | | | | | 建設専門官 | 事務 | 名国 | | 課長 | |
| | 建設専門官 | 技術 | 愛国 | | 課長 | 事業対策官 | 技術 | 愛国 | | 課長 | |
| | 地域調査係 | 事務 | 愛国 | | 係長 | | | | | | |
| | | | | | | 事業対策官 | 技術 | 名四 | | 課長 | |
| | 建設監督官 | 技術 | 高山 | | 補佐 | 建設専門官 | 技術 | 高山 | | 課長 | |
| 計画第二係 | 技術 | 岐阜国 | 計画課 | 係長 | 建設監督官 | 技術 | 岐阜国 | | 補佐 | | |
| 専門調査員 | 技術 | 飯田 | 計画課 | 係長 | | | | | | | |